2026年11月10日

各　位

会社名　　プレミアグループ株式会社
代表者名　代表取締役社長 CEO　　柴田　洋一
（ コード番号：7199　東証プライム市場 ）
問合せ先　取締役執行役員 CFO　　金澤　友洋
（ TEL. 03-5114-5701 ）

報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2026年７月１日付で実施した当社グループの組織再編（連結子会社間の吸収合併）に伴い、報告セグメントの区分を下記の通り変更し、本日（2026年11月10日）公表の2027年３月期第２四半期決算発表より、変更後の報告セグメントを用いて業績を開示することといたしましたので、お知らせいたします。

記

１．変更の理由

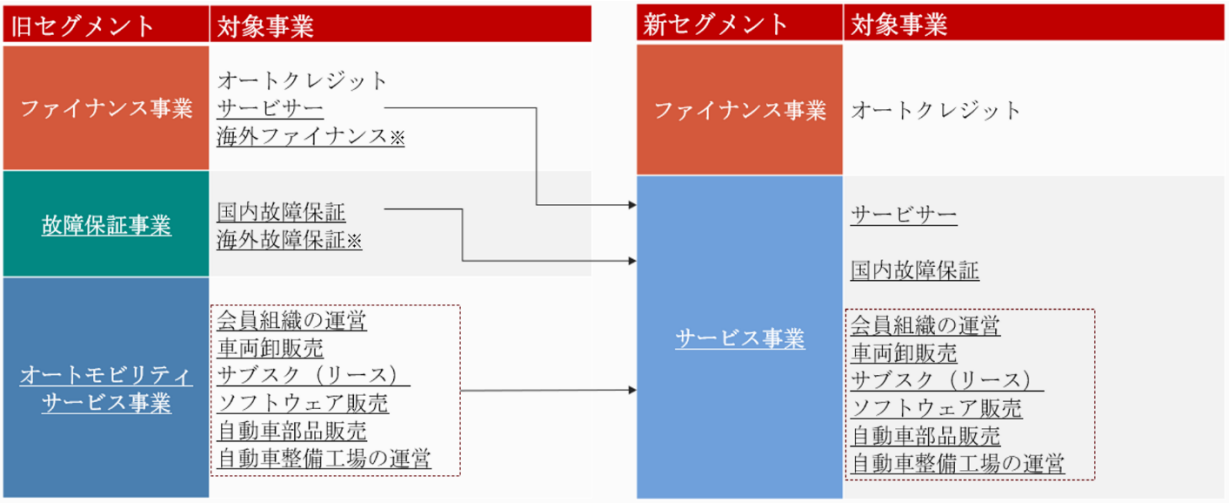
当社グループは、中期経営計画「Change & Prove 2030」において掲げる「唯一無二のカープレミア経済圏」への変革を実現させるため、2026年７月１日付で主要連結子会社４社（プレミア株式会社、プレミアワランティサービス株式会社、プレミアモビリティサービス株式会社、カープレミア株式会社）の組織再編（プレミア株式会社を存続会社とする吸収合併）を実施いたしました。

本再編により、各社が有していた機能をプレミア株式会社内に集約し、加盟店及び顧客基盤を共通化した一体的な経営管理体制へと移行いたしました。これに伴い、従来の事業会社単位の「部分最適」からグループ全体の「全体最適」へと舵を切り、最高経営意思決定機関（CODM）である当社取締役会における資源配分の意思決定及び業績評価の管理区分が大きく変化いたしました。このような組織再編及び実質的な事業管理体制の変化を踏まえ、国際財務報告基準（IFRS）第８号「事業セグメント」におけるマネジメント・アプローチの考え方に基づき、経営管理単位と外部開示上の報告セグメントを整合させる目的で、報告セグメントの区分を見直すことといたしました。

新たな報告セグメントの区分及び名称は、当社グループのミッションである「世界中の人々に最高のファイナンスとサービスを提供し、豊かな社会を築き上げることに貢献します」の考え方に平仄を合わせ、これまでの「ファイナンス事業」、「故障保証事業」及び「オートモビリティサービス事業」の３区分から、以下の２セグメント体制へ再編いたします。

・ファイナンス事業：信用リスク、金利リスク等の金融リスクに基づいた金融リターンを追求する事業領域
・サービス事業　　：故障保証、モビリティサービス、サービサー、プラットフォーム会員組織運営等、
役務提供及び顧客サービスを中心に展開する事業領域

２．変更の内容（変更箇所には下線を付して表示しております。）



※各海外事業につきましては、現時点の規模的側面を勘案し、報告セグメントから除外しております。

３．変更の時期

本日（2026 年 11 月 10 日）公表の 2027 年３月期第２四半期決算より、変更後の報告セグメント区分を適用して開示を行います。

４．今後の見通し

本件は報告セグメントの区分の変更であり、当社グループの当期連結業績に与える影響はありません。

以上